

◆第20回ライトダウンやまなし2018～歌を口ずさむように星を見上げよう

ライトダウンやまなしは毎年継続して行われているライトダウン活動としては全国で最も長い歴史を誇ります。今年はいよいよ第20回を迎えます。そして星つむぎの歌が宇宙に流れてから10年。県内各地でのプレイベント・メインイベントが予定されています。

★ライトダウン;11月10日(土)20時～21時の消灯にご協力ください

★メインイベント;「星の輝きにふれる集い」11月10日(土)18:00～21:00 会場;山梨県立科学館

ほかにも、県内各地にて開催します。詳細はチラシをご覧ください

●お問合せ 2018 ライトダウンやまなし実行委員会

〒400-0023 山梨県甲府市愛宕町 358-1(山梨県立科学館内), 055-254-8159

◆子ども環境フェスタ in 北杜

未来を担う子ども達をはじめとする市民一人ひとりが環境問題を自らの課題として捉え、生活スタイルを見直し、環境保全に興味を持ってもらうことを目的に開催。北杜市や県内からの多数の参加体験型の出展があり楽しく学べるイベントです。グリーン北杜の皆さんが大活躍！今年は県エネルギー政策課さんも参加、キープも出展します

・日時/平成30年11月17日(土)10時～15時

・会場/北杜市高根体育館

・主催/北杜市、北杜市地球温暖化対策クリーンエネルギー推進協議会

●お問合せ

北杜市地球温暖化対策クリーンエネルギー推進協議会 電話 0551-42-1341

◆癒しのカガクで日々をいろどる～森林療法プログラムのお誘い

前号のつうしんにでインタビューさせて頂いた、永井正則さんをゲストにお迎えします。森でゆっくりと過ごすプログラムを体験しながら森は体や心にどのように良いのか先生の科学的アプローチからお話を伺います。

・日時/平成30年11月10日(土)～11日(日)

・会場/清泉寮(山梨県北杜市清里)

・参加費/一般 25,000円、学生 22,000円 (1泊3食、プログラム費用 込み)

●お申込、お問合せ

山梨県北杜市高根町清里 3545 公益財団法人キープ協会 環境教育事業部 TEL:0551-48-3795

<http://www.keep.or.jp/taiken/otona/shinryo/>

◆2018年度 山梨県地域協議会交流会 『木質バイオマス2018利用施設見学ツアー』レポート

去る、8月28日(火)、北杜市にて、今年で6回目になる「地域協議会交流会」を兼ねた「木質バイオマス利用施設見学ツアー」が開催されました。参加者は、市町村自治体の関係者、林業関係者、企業関係者、推進員、一般市民など、県内各地から合計40人の方が参加されました。

今回は、全県的に活動されている「やまなし木質バイオマス協議会」が案内役を務めてくださいました。実際に木質バイオマスを利用している現場を巡り学ぶツアー、その中での交流会となりました。ツアー内容としては、ウッドチップの製造現場や、木質ペレットの製造現場、実際にそれを利用してするボイラー施設などを見学し、その仕組みや構造を伺うと共に導入にあたって各社からお話を伺いました。

◆見学施設

* レイクウッドGCサンパーク明野コース (チップ×ボイラー)

* 山梨住宅工業株式会社 (ペレット製造)

* 生長の家 森の中オフィス (チップ×ボイラー×ペレット、太陽光×発電・蓄電)

* 女神の森セントラルガーデン (ペレット×ボイラー)



持続可能な循環型地域社会の未来へ、県土の78%が森林の山梨県では、まだまだ多くの木質バイオマスの可能性があり、活用すべきものがあると考えます。ツアーの中でも、見学した施設それぞれの方から、持続可能な社会を実現すべく、様々な想いや希望について語っていただけたことが参加者の心に響いたのではないのでしょうか。また、現場で運用するにあたっての具体的な事例を伺うことで、これから導入を考えている方々にとって非常に参考になったと感じます。

「SDGs=Sustainable Development Goals」(国連が掲げる2030年までに達成すべき17の環境や開発に関する国際目標)が、ニュースや新聞等でも話題にあがるようになってきた昨今、山梨らしい地域づくり、未来づくりを、エネルギーや循環の視点でより一層深める機会となりました。



